

## 第2学期 始業式の言葉

吉岡小学校の皆さん、おはようございます。

夏休みの宿題だった「命」を大切に守ってくれて、とても嬉しいです。夏休み中に、テレビや新聞で、交通事故や水の事故の話を書くたびにドキドキしてしまいましたが、皆さんが元気に登校してくれて幸せです。

さて、2学期の始まりに、1つの言葉を理解してください。少し長くなりますが、頑張って最後まで聞いてくださいね。

それは、「みんな違ってみんないい」という言葉です。聞いたことがあるという人も多いと思います。これは、人間は、みんな違っていて、個性というとても大切な特徴をもっていて違っているのが当たり前で、違っていても悪くないし、恥ずかしいことでもないしみんなが大切な存在です、という意味です。なので、たとえ苦手なことがあっても、自分に自信がもてなくても、自分を責めたり、恥ずかしがったりしないでください。それと同じで、自分と趣味や考え方が違う友だちや自分より苦手なことがある友だちを笑ったりバカにしたり、からかったりしないでください。これは、絶対に守らなくてはなりません。

学校には、自分と違う人がたくさんいます。しかし、それは当たり前です。全てのことが自分と同じ人なんて世の中には一人もいません。家族でもたとえ双子であっても、みんな違う人間です。

しかし、違っていいからです。みんな同じだったら面白くありません。みんなが同じだったら、新しいアイディアは出て来ないし、世の中は成長していきません。世の中をよくしてくれるのは、自分とは違う考えや違う個性をもつ人のおかげです。だから、自分のことと同じだけ、友だちを大切にしてください。

テレビのチャンネルが全部同じだと楽しいですか？世の中の食べ物が全部同じだと嬉しいですか？世の中に、同じ服しか無かったらワクワクしますか？ しないよね。

皆さんは、焼肉を食べたことがありますか？焼肉は好きですか？先生は大好きです。あの焼肉の美味しいタレは、にんにく、生姜、唐辛子、こしょう、砂糖、はちみつ、みりん、ごま油、醤油、レモンの汁などを混ぜて作ります。甘いものや辛いもの、スッパイものが混ざって美味しくなるのです。

人間も同じです。色々な違う人が一緒に力を合わせるから、楽しいのです。

ぜひ、二学期は、自分の個性を大切にすると同時に友だちの違いを大切にしてください。

もうすぐ、吉岡小に2人に転入生がきます。新しい友だちです。実は、そのお友だちは、日本の子ではありません。外国のお友だちです。髪の毛の色や服装、好きな食べ物、しゃべる言葉など皆さんと違うことがたくさんあるはずですが、でも、自分と違うからこそ、自分が知らないことを教えてくれたり、気づかせてくれたりします。そんな自分と違う人を理解し、ぜひ、大切にしてください。

最後に新型コロナウイルスのことです。今、とても流行っています。マスクを鼻まで付ける、手洗いや消毒を必ずする。窓を開けて換気をする。毎日、熱を測って体調が悪い時は家でゆっくり休む、などのことをこれからも続けてください。

また、新型コロナウイルス感染症は、いつ、だれがかかるかわかりません。もし、かかってしまったお友だちがいたらどうしますか？仲間はずれにしたり、責めたりしますか？しないよね。コロナにかかって1番苦しいのは、そのかかった人です。その苦しんでいる人を攻撃するなんてひどいことは絶対にしてはいけません。ぜひ、優しくしてあげてください。

長くなりましたが、これが先生からのお願いです。みんなが、笑顔いっぱい毎日学校へ来てくれることを楽しみにしています。これで、お話を終わります。